

# 筑波大学で物理学の学びを深め 宇宙のしくみを解き明かす道へ

子どもの頃からの夢だった宇宙のしくみを解明するため、筑波大学へ進学し、物理学を学ぶ小栗康生さん。新島学園での中高6年間が小栗さんをどう育んだのか、友人たちとの思い出や受験時のことなどを聞きました。

**さまざま人との出会いで自分を深掘りできた6年間**

**後藤先生** 最初に、新島学園中学校を受験しようと思ったきっかけは、

**小栗さん** 3つあります。まず中学高校の6年間を同じ友達と過ごしたら、絆を深めやすいのではと考えました。同じよう、先生方も変わらないのがよかったです。そして高校で受験をしたくなかったのです。

**後藤先生** 中学1年で小栗くんの担任になつたとき、自分の意見をあまり表に出さないなと思いました。消極的といつより全体を俯瞰して見ている子なのがなと。けれど高校3年でまた担任になつたり、ずいぶん変わっていた。自分の意見をはつきり言ひし、ダメだと思ったら理由を添えて話す。何が自分を変えたと思う?

**小栗さん** 日々の友達付き合いや部活動になつたとき、自分の意見をあまり表に出さないなと思いました。消極的といつより全体を俯瞰して見ている子なのがなと。けれど高校3年でまた担任になつたり、ずいぶん変わっていた。自分の意見をはつきり言ひし、ダメだと思ったら理由を添えて話す。何が自分を変えたと思う?

**後藤先生** 新島で物理の道を選んだよね。きっかけは、

**小栗さん** 小さい頃から宇宙に興味があり、漠然と理系に進もうと考えていました。はつきり意識したのは高校1年の教科選択です。物理と生物のどちらにするかで、山岳部の顧問の先生を通して、同じ大学に進んだ物理と生物を専攻する2人の新島学園

動での経験からかなと思います。同じ友達と6年間を過ごすのは、入学前に想像していたよりも実りが多く、心の支えになりました。部活動は山岳部に所属したので、まず体力がつきました。それから仲間と歩調を合わせたり、一つの作業を協力して行つたりという場面が多く、何度も経験を重ねるうちに、協調性や「ミーティングの取り方を学べたのだと思っています。

の〇Bの方に会う機会を設けていただきました。事前にいろいろ調べて質問し、お話を聞いて物理に決めました。

**後藤先生** 熟考した上で選択だつたんだね。そつやつて決めた高校での物理の

授業はどうだった?

**小栗さん** 面白かったです。方程式や法則を学び、日常生活でも「物体がこの動きをしているのは、こんな力が働いているからだ」と、分析ができるようになります。

の〇Bの方に会う機会を設けていただ

きました。事前にいろいろ調べて質問し、お話を聞いて物理に決めました。

**後藤先生** 熟考した上で選択だつたんだね。そつやつて決めた高校での物理の

授業はどうだった?

**小栗さん** 面白かったです。方程式や法則を学び、日常生活でも「物体がこの動

きをしているのは、こんな力が働いてい

るからだ」と、分析ができるようになります。

**後藤先生** 熟考した上で選択だつたんだね。そつやつて決めた高校での物理の

授業はどうだった?

**小栗さん** 面白かったです。方程式や法則を学び、日常生活でも「物体がこの動

きをしているのは、こんな力が働いてい

るからだ」と、分析ができるようになります。